



# 建築物総合環境計画概要書 新築

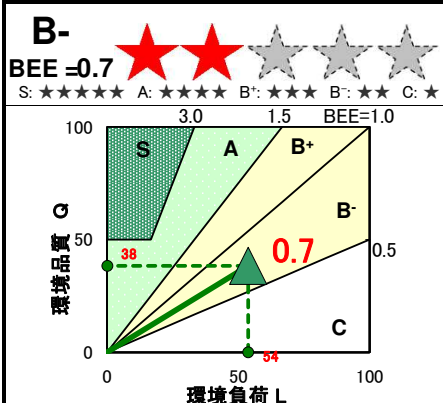
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

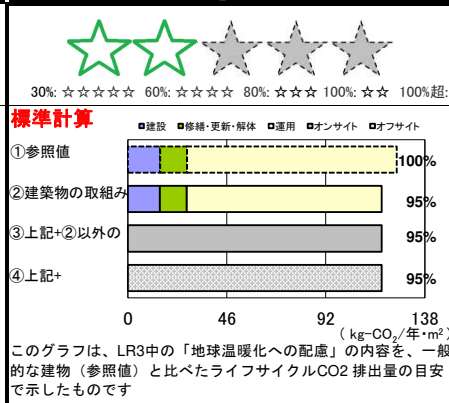
建物名称	(仮称)大阪市北区曽根崎オフィス新築工事	
建設地	北区曽根崎2丁目	
建築用途	事務所、小規模物販	
建築主		
設計者		
敷地面積	344.69	m <sup>2</sup>
建築面積	245.72	m <sup>2</sup>
延床面積	2,758.79	m <sup>2</sup>
構造/階数	S造	/ 地上12階
完了年(予定)	2024年6月	

## 1-2 外観

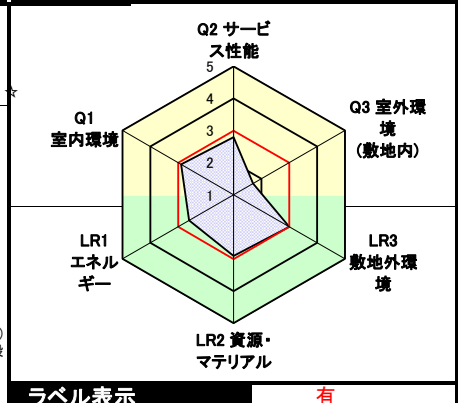
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



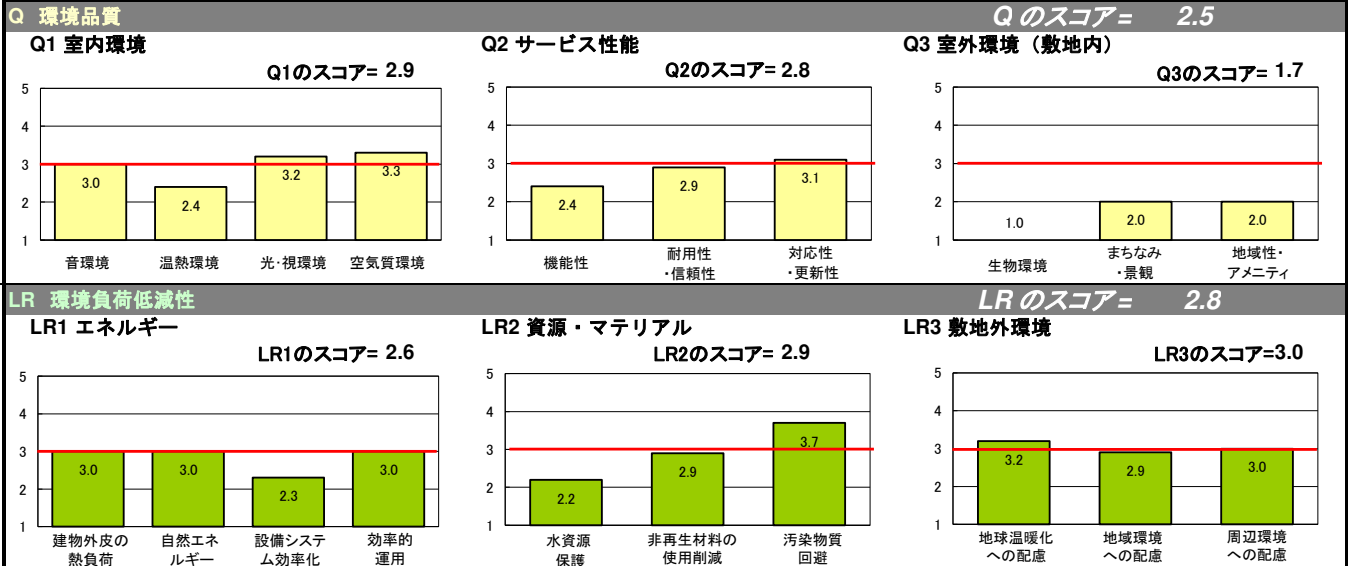
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> ・設備システムの効率化を図り、エネルギー使用量の削減に配慮		<b>その他</b> ・特になし
<b>Q1 室内環境</b> ・開閉可能な窓を十分に設けることで、一時的に外気導入による空気質の改善ができるよう配慮	<b>Q2 サービス性能</b> ・天井高にゆとりをもたせることで、利用者の広さ感・開放感に配慮	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・室外機をGL+10m以上に設置することで、敷地内歩行者空間の暑熱環境に配慮
<b>LR1 エネルギー</b> ・Low-Eのペアガラスを採用し断熱性に配慮 ・LED照明の採用	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・GL工法を用いて、躯体と仕上材が容易に分別できるように配慮	<b>LR3 敷地外環境</b> ・広告物照明を行っていない ・燃焼機器を設置しないことで大気汚染に配慮

## 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.7

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.2 ・燃焼機器の設置無し
配慮事項	・燃焼機器を設置しないことで大気汚染に配慮

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0 ・特になし
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0 ・室外機をGL+10m以上に設置
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0 ・気象データによる風環境の把握
配慮事項	・室外機をGL+10m以上に設置することで、敷地内歩行者空間の暑熱環境に配慮

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0 ・Low-Eのペアガラスを採用
配慮事項	・Low-Eのペアガラスを採用し断熱性に配慮

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	2.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.3 ・LED照明の採用
配慮事項	・LED照明を採用し省エネに努めた

## 省エネルギー基準計算結果

基準  
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) 対象外 (相当)	非住宅部分[BEI][BEIm] 0.97
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.93	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEIm] 0.93